

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、東京女子医科大学麻酔科では、下記研究機関から診療情報等の提供を受けて、下記の共同研究課題の実施に利用しています。

この共同研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の本学での研究内容の問い合わせ担当者もしくは研究代表機関の問い合わせ先まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下記の本学での研究内容の問い合わせ担当者、もしくは参加されている各研究機関の研究責任者または問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[共同研究課題名]長時間の人工心肺使用で惹起される赤血球溶血によって生じる血漿色の変化と血漿中遊離ヘモグロビン値の変化の検討

[共同研究の研究代表機関及び研究代表者]

研究代表機関・研究代表者：聖路加国際病院麻酔科 武石健太  
本研究に関する問い合わせ先：聖路加国際病院麻酔科 武石健太  
電話：03-3541-5151（応対可能時間：平日9時～16時）

[提供を受けている情報の由来者（研究対象者）]

以下に示す各研究機関において、2016年4月に開始された「長時間の人工心肺使用で惹起される赤血球溶血によって生じる血漿色の変化と血漿中遊離ヘモグロビン値の変化の検討」への協力にご同意いただいている方  
1. 聖路加国際病院麻酔科（研究責任者：聖路加国際病院麻酔科 武石健太）

[提供を受け、本学で利用している診療情報等の項目]

診療情報等：性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症 既往歴、術式、人工心肺装置の種別、体外心肺補助機械使用の有無、出血量、手術時間、麻酔時間、血液生化学検査（クレアチニン値）、血中遊離ヘモグロビン濃度、血漿透過率、尿中遊離ヘモグロビン濃度、尿中 透過率

[利用の目的]（遺伝子解析研究：無）

血液のなかに含まれる赤血球の破壊された破片「遊離ヘモグロビン」の濃度の濃さによって、血液の色がどのように変化するかを、すでにあるデータ（数値）を用いて確認します。

[研究実施期間および主な提供方法]

期間：倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間（予定）  
提供方法：直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[東京女子医科大学における機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子  
研究責任者：東京女子医科大学 麻酔科学分野教授・基幹分野長 長坂安子  
研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 麻酔科学分野教授・基幹分野長 長坂安子  
電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）